平成２９年6月３０日

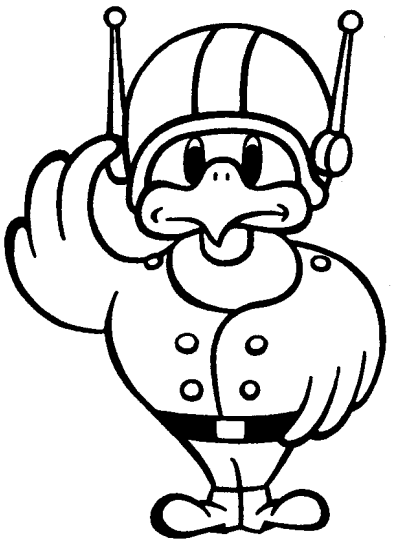
平成29年度

長野県警察官採用試験（Ｂ）

受　　験　　案　　内

受付期間	
（持参・郵送）	平成29年　７月３日（月）～８月４日（金）
（インターネット）	平成29年　７月３日（月）～８月１日（火）
第１次試験	平成29年　９月１７日（日）

注１：申込みは、持参・郵送又はインターネットのいずれか一つの方法により行ってください。
注２：郵送による場合は、消印により８月４日までに差し出したことが分かるものに限り受け付けます。
　　ただし、日本国外から郵送する場合は８月４日の必着とします。
注３：男性区分は、長野県、警視庁、神奈川県及び愛知県が共同で行うもので、志望する都県を「第二志望」まで選択することができます。



「ライポくん」
長野県警察シンボルマスコット

長野県警察本部
〒３８０－８５１０
長野市南長野幅下６９２－２
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　０１２０－３１４－０３１
電　　話　０２６（２３３）０１１０
内　　線　２６３１～２６３５

警　　視　　庁
神奈川県警察本部
愛知県警察本部・愛知県人事委員会

この試験の実施に際して収集する個人情報は、この採用試験及び採用のために必要な範囲でのみ利用します。

1　試験の名称、試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験の名称	試験区分	採用予定人員	職務内容
警察官（B）	男性 （共同試験）	**長野県　４０名程度** 警視庁　２名程度 神奈川県　３名程度 愛知県　２名程度	個人の生命・身体・財産の保護、犯罪の予防・鎮圧・捜査、被疑者の逮捕、交通の取締りその他公共の安全と秩序の維持に当たります。
	女性	５名程度	

注１：採用予定人員は、欠員の状況等により変更となる場合があります。
注２：男性区分は、長野県、警視庁、神奈川県及び愛知県が共同で行うもので、志望する都県を「第二志望」まで選択することができます。

2　受験資格

(1) 生年月日等

試験の名称	試験区分	資格（学歴、生年月日等）	
警察官（B）	男性 （共同試験）	都県共通	学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は平成30年３月までに卒業見込みの人（これと同等の資格があると人事委員会が認める人を含む。）を除く。
		長野県 神奈川県 愛知県	昭和62年４月２日から平成12年４月１日までに生まれた男性
		警視庁	昭和57年９月19日から平成12年４月１日までに生まれた男性
	女性	昭和62年４月２日から平成12年４月１日までに生まれた女性で、学校教育法による大学（短期大学を除く。）を卒業した人又は平成30年３月までに卒業見込みの人（これと同等の資格があると人事委員会が認める人を含む。）を除く。	

（備考）○　受験資格の学歴と「同等の資格がある」と認められる人の例は次のとおりです。
・外国の大学の卒業（通算修学年数が16年以上となるものに限る。なお、この場合は、資格について事前に警察本部警務課警察職員採用センターに確認してください。）
・防衛大学校、気象大学校大学部（修業年限４年のものに限る。）の卒業
○　上記以外の「同等の資格がある」と認められる学校については、事前に警察本部警務課警察職員採用センター及び他都県を希望している人は、併せて該当都県に確認してください。

(2) 次のいずれかに該当する人は、受験できません。
ア　日本の国籍を有しない人
イ　成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
ウ　禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで、又はその執行を受けることがなくなるまでの人
エ　志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から２年を経過しない人
オ　日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

３　試験日時及び場所

試　験	日　　時	試験地	試　　験　　会　　場
第１次 試　験	９月１７日（日） 午前９時20分～ 【受付時間】 午前８時40分～ 午前９時10分	長野市	長野市若里７－１－７ 長野県社会福祉総合センター
			長野市南長野南県町６８６－１ 長野県長野合同庁舎
		塩尻市	塩尻市宗賀桔梗ケ原７３－１１６ 中南信運転免許センター
第２次 試　験	１０月下旬	長野市	詳細は、第１次試験合格者に別途通知します。 共同試験の長野県以外の各都県第２次試験については、当該都県から連絡があります。

注１：第１次試験の試験地は、受験者の希望するいずれかの地とします。
注２：試験会場については、後日受験票で指定します。

４　試験方法、内容、配点等

(1) 試験の日程及び内容

ア　第１次試験

試験の日程	内　　容（丸数字は出題予定数）
教養試験 （２時間） ９:50～11:50	公務員として必要な高等学校卒業程度の一般的な知識及び知能についての択一式筆記試験。出題分野は、次のとおりです。 【知識分野＝25題必須解答】 社会科学⑦、人文科学⑪、自然科学⑦ 【知能分野＝25題必須解答】 文章理解(英語を含む。)⑨、判断推理⑨、数的推理・資料解釈⑦
作文試験 （１時間） 13:00～14:00	一般的事項についての作文試験（800字以内） 【評定項目】文章力、理解・判断力、発想力

注１：出題予定数は変更する場合があります。
注２：作文試験は第１次試験日に実施しますが、採点は第２次試験で行います。第１次試験日に作文試験を受験しなかった場合は、第１次試験に合格しても第２次試験を受験することができません。

イ　第２次試験等（日程等については、第１次試験合格者に文書で通知します。）

試　験　等		内　　容　（評定項目等）
第２次試験	適性検査	警察官として職務遂行上必要な適性についての検査
	口述試験	態度、表現力、協調性、積極性、判断力、信頼性、創造性、資格・技能 **※警察業務の遂行上有効な資格・技能（情報処理技術者、外国語、簿記、柔道、剣道等）を有する人については、口述試験の際に加点要素として評価します。**
	体力検査	20mシャトルラン、上体起こし、反復横とび、垂直とび、握力（５種目）
身体検査		警察官として職務遂行上必要な健康度及び身体的条件について、医療機関において作成された健康診断書に基づく検査 【身体的条件】 (1) 両眼とも裸眼視力が0.6以上又は両眼とも矯正視力が1.0以上であること。 (2) 色覚は職務遂行に支障のないこと。 （警視庁は警察官としての職務執行に支障がないこと。愛知県は職務遂行に支障のない状態であること。） (3) 関節等が職務遂行に支障のないこと。 （警視庁は警察官としての職務執行に支障がないこと。愛知県は職務遂行に支障のない身体的状態であること。）
資格調査		受験資格の有無及び申込書記載事項の真否についての調査

注１：共同試験を行う各都県は、身体検査の中で、身長、体重、胸囲について次のような基準を設けています。

(1) 身長は、警視庁、神奈川県及び愛知県はおおむね160㎝以上であること。

(2) 体重は、警視庁はおおむね48㎏以上、神奈川県及び愛知県はおおむね47㎏以上であること。

(3) 胸囲は、警視庁は不問、神奈川県及び愛知県はおおむね78㎝以上であること。

注２：第２次試験については、各都県で異なることがありますので、詳しくはそれぞれの都県に問い合わせてください。

(2) 試験の配点及び合格者の決定

第１次試験の合格者は下記の第１次試験の基準を満たす者の得点の上位者から決定します。最終合格者は身体検査及び資格調査の合格者のうち第２次試験の全ての基準を満たす者の合計点の上位者から決定します。

なお、最終合格ラインに同点者がいる場合は、口述試験の得点の上位者から決定し、口述試験も同点の場合は、第１次試験の得点の上位者から決定します。

<table>
<tr><th colspan="2">試験の配点</th><th>配　点</th><th>基　　準（合格判定の必要最低基準）</th></tr>
<tr><td>第　１　次　試　験
（400点満点）</td><td>教養試験</td><td>４００点</td><td>正答率３割６分（１４４点）。 ただし、平均正答率が３割６分に満たない場合は、その試験区分の平均正答率</td></tr>
<tr><td rowspan="3">第　２　次　試　験
（1，200点満点）</td><td>作文試験</td><td>１５０点</td><td>６０点</td></tr>
<tr><td>口述試験
（適性検査含む）</td><td>９００点</td><td>２回実施する口述試験のうち、第２口述試験においては、７段階評定で、３人の試験員のいずれの評定も下位２段階以下でなく、かつ、うち２人以上の評定が上位４段階以上であること。</td></tr>
<tr><td>体力検査</td><td>１５０点</td><td>６６点。ただし、20mｼｬﾄﾙﾗﾝを含めて４種目以上を受検し、20mｼｬﾄﾙﾗﾝが１２点以上であり、かつ１２点に達しない種目が２種目以上ないこと。
【参考】各種目の基準（20点満点中８点の場合）
<table>
<tr><th>検査種目</th><th>男性</th><th>女性</th></tr>
<tr><td>20ｍシャトルラン</td><td>32～49回</td><td>19～29回</td></tr>
<tr><td>上体起こし(30秒間)</td><td>17～22回</td><td>11～16回</td></tr>
<tr><td>反復横とび(20秒間)</td><td>39～43回</td><td>35～39回</td></tr>
<tr><td>垂直とび</td><td>44～51cm</td><td>25～34cm</td></tr>
<tr><td>握力(左右平均)</td><td>39～42kg</td><td>25～27kg</td></tr>
</table></td></tr>
</table>

5　持参・郵送による申込方法

(1) 受験申込書の記入方法

ア　黒か青のペン又はボールペンで、本人が記入してください（受験票も同じ。）。

イ　※欄は記入しないでください（受験票も同じ。）。

ウ　試験区分欄は、該当する試験区分に○印をしてください。

エ　受験希望地欄は、長野市・塩尻市のいずれか希望する試験地に○印をしてください。

オ　男性受験者は、志望都県欄に志望都県名を記入してください。ただし、長野県以外の都県を第一志望とした人は、長野県を第二志望とすることはできませんので注意してください（第二志望がない人も第一志望は必ず記入してください。）。

　なお、第二志望を記入することによって、第一志望で不利な扱いを受けることは一切ありません。

カ　記入事項を訂正する場合は、訂正する部分を横二本線で削り、その上に正しく記入してください。訂正印は必要ありません（受験票も同じ。）。

キ　**受験申込書の写真欄には、必ず写真を貼ってください。**

ク　申込書の受付後は、受験希望地及び共同試験の志望都県の変更はできません。

(2) 受験票の記入方法

ア　申込みをする試験区分に○印をし、氏名及びふりがなを記入してください。

イ　**受験票の写真は、申込時には必要ありません。（受験当日に貼って持参してください。）**

ウ　受験票の裏面に、受験票の送付先住所及び宛名を記入し、62円切手を貼ってください。
（宛名の「様」は消さないでください。）

(3) 受付期間

平成29年７月３日（月）から８月４日（金）までの間です。

(4) 提出先・提出方法

長野県内の各警察署、交番、駐在所若しくは警察本部警務課警察職員採用センターへ持参又は郵送してください。持参する場合は、８月４日の午後５時までに提出してください。

郵送による場合は、封筒の表に「受験申込書在中」と朱書きの上、簡易書留等確実な方法で送付してください。消印により８月４日までに差し出したことが分かるものに限り受け付けます。ただし、日本国外からの郵送の場合は、８月４日までに到着したものに限り受け付けます。

送付先　〒380-8510　長野市南長野幅下６９２－２ 長野県警察本部 警務課 警察職員採用センター

なお、申込書類に不備があるときは受理できない場合がありますので注意してください。

(5) 受験票の交付

受験票は９月上旬に郵送します。なお、９月11日（月）までに受験票が到着しない場合は、警察本部警務課警察職員採用センター（026-233-0110 内線2631～2635）まで連絡してください。

6　インターネットによる申込方法

(1) 長野県警察採用案内ホームページ(http://www.police.pref.nagano.lg.jp/)にアクセスして、「電子申請」中の「受験申込みを使うには」（インターネットによる受験申込みの方法）をよく読んでから手続を行ってください。

(2)「ながの電子申請サービス」に申請者情報登録を行い、ＩＤ等の発行を受け、「ながの電子申請サービス」にログインし、必要事項を入力し、受験申込みを行ってください（注：電子メール（申請到達連絡）が申込み終了後間もなく自動送信されます。この申請到達連絡が送信されない場合、受験申込みは受理されていませんので、必ず確認してください。）。

(3) 受験票を交付する旨の電子メールを９月上旬に送信するので、受信したら、受験票をダウンロードし、印刷してください。

なお、９月11日（月）までに電子メール（審査終了通知）が到達しないときは、警察本部警務課警察職員採用センター（026-233-0110 内線2631～2635）まで連絡してください。

(4) 受付期間

平成29年７月３日（月）０時から８月１日（火）24時までの間です。

注１：パソコンの動作環境により利用できない場合もあります。また、受験票の印刷（Ａ４判）のためプリンタが必要となります。

注２：受付期間中は24時間申込みを受け付けますが、保守点検等によりシステムが停止することがあるので注意してください。

注３：使用するパソコン、通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。

7　受験当日の持ち物

受験票、筆記具（鉛筆ＨＢ３本以上、ボールペン、消しゴム）、昼食

なお、携帯電話等通信機器を持参する方は、試験室に入室する前に電源を切り、かばん等へ入れてください。

8　合格発表

(1) 長野県を志望した受験者のうち、第１次試験の合格者には、９月下旬に書面で個々に通知するほか、長野県警察ホームページ及び長野県人事委員会ホームページに合格者の受験番号を発表の日から１か月間掲載します。

最終合格者には、11月中旬に書面で個々に通知するほか、第１次試験と同様に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話での照会にはお答えできません。

(2) 男性受験者で第一志望又は第二志望で長野県以外を希望し、志望都県に合格した人には、それぞれの都県から通知されます。

9　合格から採用まで（長野県の場合）

(1) 最終合格者は、長野県人事委員会の採用候補者名簿に登載され、任命権者（長野県警察本部長）は、この名簿から採用者を決定します。

なお、採用候補者名簿の有効期間は、原則として名簿確定の日から１年です。

(2) 採用は、原則として平成30年４月１日の予定です。

採用後、10か月間長野県警察学校(長野市)に入校し、警察官としての基礎教養を受けます。

10　給与等

(1) 初任給（長野県の場合・平成29年４月現在）

短大卒　約２０２，０００円　　高校卒　約１８５，９００円

（参考）○　この初任給は、給料月額に地域手当を加えたものです。
○　給与改定等があった場合は、この額とは異なった額となります。
○　警察官は、一般の公務員と比べて給与が高くなっています。
○　官庁・会社に勤務した経歴等のある人は、一定の基準で加算されます。
○　各都県によって給与に若干の差があります。

(2) 諸手当

６月、12月に期末・勤勉手当（ボーナス）が支給されます。また、条件により扶養手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当等が支給されます。

(3) 被服等

制服、制帽、靴、靴下、手袋等が貸与又は支給されます。

11　試験結果の開示について

この採用試験の結果については、長野県個人情報保護条例の規定に基づき口頭により開示を請求することができます。

口頭開示請求等をしようとする場合、次のいずれか一つの方法で請求してください。

(1) 郵送による開示

第１次試験日又は第２次試験日に返信用の封筒（郵便番号、住所、本人氏名、受験番号とともに「親展」及び「開示希望」と記入し、82円切手を貼った長形３号封筒）を提出することにより、開示内容を記載した書面を次表の開示期間開始日から１週間以内に発送します。

(2) 窓口での開示

受験者本人であることを明らかにする書類（学生証、身分証明書、運転免許証、旅券、健康保険の被保険者証又は合格通知等）を持参し、長野県庁８階の人事委員会事務局まで受験者本人が直接おいでください。

平日（土日、祝日以外の日）の午前９時から午後５時までの受付となります。

<table>
<tr><th>開示内容</th><th>開示請求できる人</th><th>開示期間</th><th>開示場所</th></tr>
<tr><td>第１次試験の教養試験の点数及び順位</td><td>他都県のみを志望した者を除く受験者全員</td><td>合格者は最終合格発表日から１年間
不合格者は第１次試験合格発表日から１年間
ただし、第１次試験不合格者のうち、長野県以外の都県を併せて志望した人は、当該都県の最終合格発表日から１年間</td><td rowspan="3">長野県人事委員会事務局（県庁８階）

電話
026-235-7465</td></tr>
<tr><td>第２次試験の作文試験、口述試験、体力検査の点数、合計点及び順位</td><td rowspan="2">第２次試験受験者</td><td rowspan="2">最終合格発表日から１年間</td></tr>
<tr><td></td></tr>
</table>

身体検査の結果及び資格調査の結果			
総合判定及び最終合格者の順位			

12　試験問題の例題等について

第１次試験の教養試験問題の例題及び平成28年度の作文試験の課題を次の方法で公表しています。

・長野県ホームページへの掲載

【第１次試験の教養試験問題の例題】

http://www.pref.nagano.lg.jp/jinjii/kensei/soshiki/soshiki/boshu/jisshi/reidai.html

【平成28年度の作文試験の課題】

http://www.pref.nagano.lg.jp/jinjii/kensei/soshiki/soshiki/boshu/jisshi/index.html

・長野県行政情報センター(長野県庁西庁舎１階)及び各合同庁舎の行政情報コーナーでの閲覧

13　試験当日の注意事項

(1) 採用試験当日、採用試験会場の駐車場は使用できませんので、バス、電車等を利用してください。

(2) 公共交通機関の遅れにより遅刻した場合には、交通機関が発行する遅延証明書の提出等により所定の時間を変更して受験することができます。

(3) 自然災害、悪天候などにより、第１次試験の実施に変更が予定される場合は、長野県警察採用案内ホームページ(http://www.police.pref.nagano.lg.jp/)でお知らせします。

(4) 試験会場敷地内は禁煙になっていますので、喫煙はご遠慮ください。

(5) 試験室には、必ずしも時計が設置されているとは限りませんので、必要な方は持参してください。

14　その他

この試験について不明な点は、下記にお問合せください。

長野県警察本部 警務課 警察職員採用センター

ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ ０１２０－３１４－０３１

電　　話 ０２６－２３３－０１１０　内線２６３１～２６３５

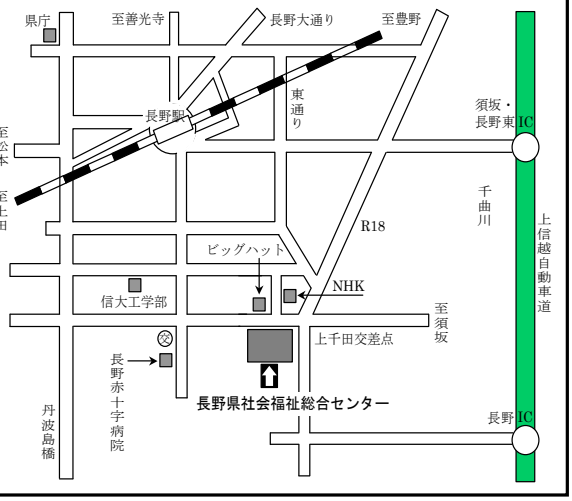
試 験 場 案 内 図

〈長野市の試験会場については、後日受験票で指定します。〉

交…交番　　…JR　　R…国道

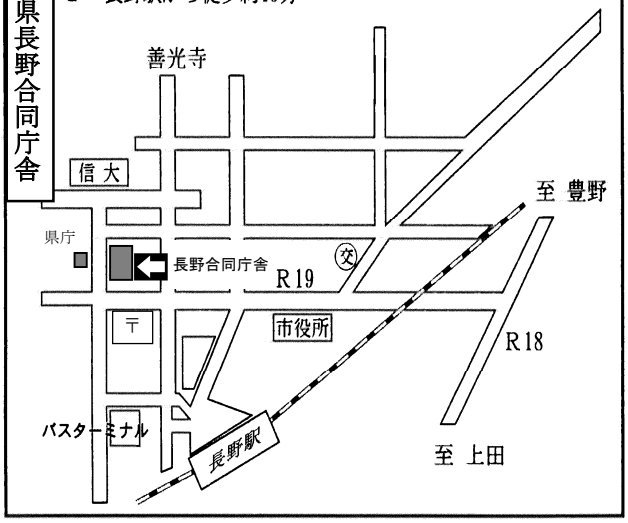
長野県社会福祉総合センター

1　長野駅東口から徒歩約２５分
2　バス…長野駅善光寺口から日赤線（日赤経由大塚南行等）「ビッグハット」下車



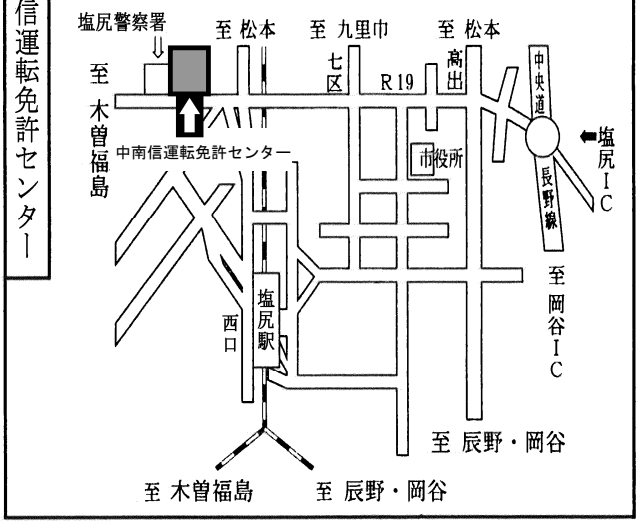
長野県長野合同庁舎

1　長野バスターミナルから徒歩約10分
2　長野駅から徒歩約15分



中南信運転免許センター

1　鉄道…塩尻駅下車－西口から徒歩約１０分
2　車等…中央道塩尻インターから約１０分



注１：採用試験当日、採用試験会場の駐車場は使用できませんので、バス、電車等を利用してください。

２：公共交通機関の遅れにより遅刻した場合には、交通機関が発行する遅延証明書の提出等により所定の時間を変更して受験することができます。

３：自然災害、悪天候などにより、第１次試験の実施に変更が予定される場合は、長野県警察採用案内ホームページ（http://www.police.pref.nagano.lg.jp/）でお知らせします。